報道関係各位

2026年11月27日

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長　大友浩嗣
大阪市北区梅田 3-3-5

■「GREEN×EXPO 2027」開幕100日前に向けて

「大和ハウスグループ エンドレスハートパーク」の愛称は「わわわにわ（WAWAWANIWA）」に決定

大和ハウスグループは、2027年3月19日から9月26日に開催される「２０２７年国際園芸博覧会（以下、GREEN×EXPO 2027）」のVillage（ビレッジ）出展にあたり、展示施設「大和ハウスグループ エンドレスハートパーク」の愛称を「わわわにわ（WAWAWANIWA）」に決定しました。



【外観イメージ＆愛称ロゴ】

当社グループは、「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、創業者・石橋信夫の精神を原点に、暮らしの価値をつくり続けてきました。また、創業者が語った『21世紀は風・太陽・水の時代』の言葉のもと、当社グループはさまざまな課題解決のための事業に取り組んできました。

「大和ハウスグループ エンドレスハートパーク」は、風・太陽・水と緑を表現する屋外空間です。「わわわにわ」という愛称とともに、自然のめぐみを享受しながら、人・街・暮らし、それぞれの生きる歓びを、未来の景色として描きます。

■施設の愛称とロゴ

「わわわにわ」は、風・太陽・水のめぐみの中で人と自然が響き合い、つながりの「輪」、めぐりの「環」、調和の「和」など、いくつもの「わ」が生まれる庭です。

一人ひとりの「わ」が生まれ、育ち、広がっていく姿に、大和ハウスグループが描くFuture Livingへの想いを込め、「わわわにわ」と名付けました。ロゴは、驚きや感動などから湧き出る、多彩な笑顔を表現しています。

わ わ わ に わ
WAWAWANIWA

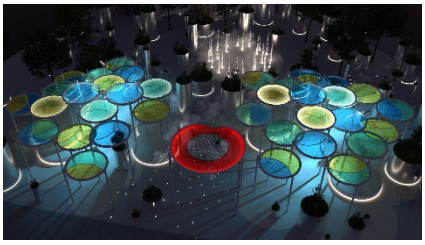
■昼夜で表情を変える展示施設のイメージ動画を公開

「わわわにわ」には、敷地内に 35 基の「パラソル」を配置し、その周囲にさまざまな高さや大きさの植物を植えたステンレス製「プランター」を点在させます。パラソル上部に張られた水の揺らぎや流れによって「水の循環」を表現。プランターには植物や空、来場者の姿が映り込み、風景に奥行きと広がりを生み出します。また、施設内にはミストや噴水を設け、「植物の生命活動」や自然の循環を五感で感じられる空間を創出します。





時間帯や天候、風によって光や影の表情が変化し、夜間には照明演出によって昼間とは異なる魅力を表現、自然環境と一体となった体験価値を生み出します。夜間はさまざまに演出が変化し、いつ訪れても新しい発見があります。





本日（11 月 27 日）より、「わわわにわ」の様子のイメージ動画を公開します。また、開催 100 日前となる 12 月 9 日には、「わわわにわ」の世界観にあわせて、特設サイトをリニューアル予定です。リニューアル後のサイトでは、施設の見どころやイベント情報などを、随時発信します。

イメージ動画 URL：https://youtu.be/yQEsK8dpMIw

■風・太陽・水の関係性を表現する「パラソル」

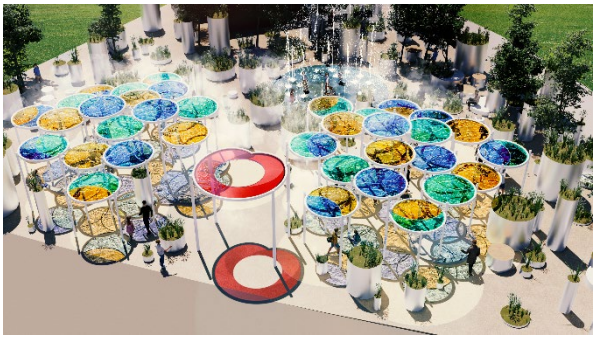
施設を象徴するパラソルは、直径 2.3m、厚さ 12mm の円形のガラス 2 枚を、着色中間膜を挟んで接着した合わせガラスで構成されています。ガラスの上に張られた水が揺らぎ、色彩豊かな光が地面に映し出されます。中間膜が紫外線を 99%遮り、ガラス上を循環する水が太陽の熱を受け止めることで、パラソルの下に、やわらかな光に包まれた快適な滞在空間を創出します。また、光の角度によって表情を変える多層構造の透過型ミラーフィルムを用い、植物の生育に必要な自然光を確保しながら、移ろう光の表情と心地よい空間の両立を図っています。

■植物の営みを表現する「プランター」

さまざまな高さ・大きさのプランターには、風になびく植物の影・太陽の光・水のゆらぎ、来場者の姿が映り込み、柔らかく混ざり合います。完成された庭をただ眺めるのではなく、植物とともに刻々と変化する風や光に触れながらプランターの間を歩くことで、訪れた方もその一部となった風景を体験できます。

■植物の生命活動である水の循環を表現する「ミスト」と「噴水」

時おり放出されるミストは植物が葉から水分を空気中に出す「蒸散」を、噴水は植物が生きるための水を補う「導管」を表現しています。また、施設全体が植物の一日の生命活動にあわせて演出される予定です。ミストの潤いや噴水の水音を通じて、普段は目に見えない植物の生命活動や、自然の循環を五感で感じていただけます。





■スタッフユニフォームのデザインを公開



来場者をお迎えするスタッフのユニフォームが決定しました。
「自然と人がつながり、共生する未来の暮らし」をテーマに、風・太陽・水と緑が織りなす風景を表現したユニフォームです。水面のきらめきや植物の生命力をモチーフに、透明感のある色彩を幾重にも重ねたオリジナルの柄を使用。ゆったりとしたポンチョ型のシルエットに、軽やかで清涼感のある素材を組み合わせ、デザイン性と機能性を両立させました。スタッフは、本ユニフォームを着用し展示のご案内をします。

■施設概要

施設名称	：大和ハウスグループ エンドレスハートパーク「わわわにわ」
敷地面積	：約 1,237 ㎡
出展者	：大和ハウスグループ（代表構成員：大和ハウス工業株式会社）
プロデューサー（企画）	：杉山央（新領域株式会社）
展示・演出	：伊藤直樹（PARTY）
設計・施工（建築）	：株式会社フジタ・株式会社 Tom Architects
設計・施工（ランドスケープ）	：大和リース株式会社・戸村英子設計事務所
コンテンツ開発	：PARTY
ワークショップ監修（和紙）	：川原隆邦（川原製作所）

■「大和ハウスグループ エンドレスハートパーク」出展公式サイト
https://www.daiwahouse.co.jp/greenexpo2027/index.html

■「大和ハウスグループ エンドレスハートパーク」イメージ動画
https://youtu.be/yQEsK8dpMIw

■「GREEN×EXPO 2027」サイト URL
https://expo2027yokohama.or.jp/

以　上

お問い合わせ先		
広報企画部	東京広報グループ	０３（５２１４）２１１２
	広報グループ	０６（６３４２）１３８１